

聴く者の心を震わせ、
潤す美音で魅了する
国際的オーボエ奏者
待望のリサイタル

Program

ロベルト・シューマン Robert Schumann
アダージョとアレグロ op.70
Adagio and Allegro op.70
3つのロマンス op.94
3 Romances op.94

パウル・ Hindemith Paul Hindemith
オーボエ・ソナタ
Sonata for oboe and piano

テオドール・レシュティツキ Teodor Leszetycki
ベートーヴェンの主題による変奏曲
Variations for oboe on a theme by Beethoven

パヴェル・ハース Pavel Haas
オーボエとピアノのための組曲 op.17
Suite for oboe and piano op.17

吉井瑞穂

オーボエ・リサイタル

Mizuho Yoshii
Oboe Recital



共演
岡純子 (ピアノ)

2022年 **10月2日[日]** 14:00開演 (13:30開場)

三鷹市芸術文化センター風のホール 三鷹市上連雀6-12-14

チケット発売日
料金(全席指定)

マークル会員7月21日[木] / 一般7月22日[金]
マークル会員S席3,600円・A席2,700円 / 一般S席4,000円・A席3,000円
O-70 (70歳以上/A席限定) 2,700円 / U-23 (23歳以下/A席限定) 2,500円
*U-23の中学生以上の方及びO-70ご利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。
*風のホールは2階席へのエレベーターがございませんので、階段でのご案内となります。*未就学児は入場できません。

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター *発売初日は以下の方法で午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。
[10:00-19:00 / 月曜休館・月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

電話予約 チケットカウンター **0422-47-5122**
インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket>

*事前登録(無料)が必要となります。*携帯電話からの場合、座席は自動採番です。

●イープラス <https://eplus.jp>

主催・お問い合わせ 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団 **0422-47-5122**



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団
Mitaka City Sports and Culture Foundation



Mizuyo Yoshii Oboe Recital

世界の第一線で活躍する名手が奏でるオーボエの 澄み渡る青空のような音、深い情感を湛えた音色が 第六感と呼び覚ます

ハイツ・ホリガーと並び称されるオーボエ界の巨匠、モーリス・ブルグの愛弟子として、また、ベルリンに本拠を置くマーラー室内管弦楽団(MCO)首席オーボエ奏者、ソリストとして活躍する吉井瑞穂の登場です。MCO創設者のアバドをはじめ、アーノンクール、ブーレーズ、ドゥダメル、ロト、ハーディングをはじめとする世界的巨匠の指揮で演奏を重ねる彼女の確かな演奏技術と甘美な音色、豊かな音楽性は内外の聴衆を魅了しています。2017年に拠点を故郷の鎌倉に移した後もMCOでのポストは変わらず、日欧で演奏活動を展開。東京藝術大学では後進の指導にもあたっています。

今回のリサイタルのために選び抜かれた作品は5つです。前半は、シューマンのロマンティックな2作品、オーケストラに含まれる楽器の殆どを知り尽くした作曲家でナチスの弾圧を受けたヒンデミットのオーボエ・ソナタをお贈りします。後半はベートーヴェンに師事したツェルニー直系のピアニスト、レシェティツキの作品と、ナチスによる迫害を受け、アウシュヴィッツ強制収容所で亡くなったハースが第二次世界大戦勃発の年に作曲した作品で締め括ります。彼女ならではの甘美で伸びやかな音色と細やかなニュアンスに富んだ表現、磨き抜かれたテクニックを存分に堪能できるうえ、今この時代だからこそ耳を傾けていただきたい作品が並んでいます。

共演ピアニストは、2006年から2010年まで、ブルグのもとで伴奏助手を務めた経歴を持つ岡純子。内外の管楽器奏者の信頼も厚く、吉井とも共演を重ねる岡は、内外で開催される国際オーボエコンクールの公式伴奏者や著名アーティストとの共演、室内楽でも活躍しています。

皆さまのご来場をお待ちしております。



吉井瑞穂 (オーボエ) Mizuyo Yoshii, oboe

甘美な音色と豊かな音楽性で世界の聴衆を魅了するオーボエ奏者。
東京藝術大学入学後、渡独。カールスルーエ国立音楽大学を首席で卒業。日本音楽コンクール優勝ほか、英バルビローリ国際コンクール、日本管打楽器コンクールで入賞。ベルリン・フィルのエキストラ奏者として活躍後、シュトゥットガルト国立歌劇場管の首席奏者を経て2000年からマーラー室内管首席奏者として欧州を中心に演奏活動を行う。アバドをはじめ(共演200回以上)、ヴァント、アーノンクール、ブーレーズ、ハーディングといった巨匠の指揮で演奏を重ねる一方、欧州の主要オーケストラ、アンサンブルから頻りに客演首席奏者として招かれている。ソロや室内楽でも精力的な活動を展開し、N響、新日本フィル、神奈川フィル、九響、テツラフ弦楽四重奏団、アンズネス、フロストラと共演。ニューヨークのマンハッタン音楽院、イギリス、スペイン、ドイツ、コロンビア、ベネズエラなどでマスタークラス教授として招かれ、後進の指導にあたる。
東京藝術大学准教授。ルツェルン祝祭管設立メンバー。第49回JXTG音楽賞(現ENEOS音楽賞)奨励賞受賞。鎌倉市出身・在住。

© Marco Borggreve




岡純子 (ピアノ) Junko Oka, piano

京都府出身、10歳からピアノを始める。大阪音楽大学ピアノ科卒業。2003年、スイスに渡り、ジュネーブ高等音楽院伴奏科にてジャン=ジャック・バレ氏に師事し、ディプロム取得。在学中にホルン奏者ブルーノ・シュナイダー氏のクラスで伴奏助手を務め、卒業と同時に世界的オーボエ奏者、モーリス・ブルグ氏のクラスで伴奏助手を務めた(2006-2010)。その後本格的に室内楽奏者として活動。第41回ティボー・ヴァルガ・ヴァイオリン国際コンクール(スイス)、西安国際オーボエフェスティバル(中国)、YAMAHA 浜松国際管楽器アカデミー(2017-2019)、草津国際夏期音楽アカデミー、軽井沢-東京国際オーボエコンクール(2012、2015、2018)など多数の国際コンクール及び音楽アカデミー、フェスティバルなどの公式ピアニストなども務める。ファゴット奏者のL.ルフェーブルとアンサンブル・ミナモトを結成し演奏活動を行うほか様々な国内外アーティストとの共演も多くCD録音、室内楽リサイタル、NHK-FMTVなど、多岐にわたる。オーケストラピアニストとしても活躍。現在、パリ地方音楽院ファゴット・クラス伴奏助手。

新型コロナウイルスの影響に伴い、公演を中止・延期する場合がございます。最新の状況は当財団のホームページ、ツイッターでご確認ください。

@MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式Twitterです。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

<p>ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。</p>	<p>口座番号：(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名：三鷹市芸術文化センター</p>	<p>*「払込取扱票」の通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。 *普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加工してお振込みください。 *振込手数料はお客様のご負担になります。 *お振込み後、10日程度でチケットをお届けします。</p>
<p>PARTNER 本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! http://mitaka-sportsandculture.or.jp *サービス有効期間は公演日から7日間</p>		
<p>託児あり 本公演には託児サービスがございます。 対象：1歳~未就学児 定員：10名(要予約) 料金：お子様一人につき500円 お申込み：2022年9月18日(日)までに三鷹市芸術文化センターへお申込みください。 Tel: 0422-47-5122</p>	<p>財団友の会「マルク」会員募集中!! 一般発売日より前に 会員先行予約があります。 MARCL *年会費2,000円 *チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみのみ)。</p>	<p>三鷹市芸術文化センター 181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 Tel: 0422-47-5122 JR三鷹駅南口2番バス乗り場から「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。または徒歩約15分。</p> 

*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。*未就学のお子様のお入場はできません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。*お車での来館はご遠慮願います。